

一般社団法人日本頭蓋顎顔面外科学会 2023 年度教育セミナーのご案内

2023 年 10 月
一般社団法人日本頭蓋顎顔面外科学会
理事長 小室 裕造
同専門医委員会
委員長 関堂 充

第 41 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会 (2023 年 11 月 9 日 (木)・10 日 (金)、淡路夢舞台国際会議場) における下記プログラムは、日本頭蓋顎顔面外科学会教育セミナーを兼ねることとなりました。

当学会専門医の認定申請には、教育セミナー (もしくは学術講習会) 2 回の受講歴が必要となります。また、当学会専門医の更新申請における学会活動歴とすることが可能です。

ただし、1 回の更新に使用できる教育セミナー受講証は、同年度のものは 2 回分 (4 点) までです。詳しくは学会 HP 【専門医】 ページをご確認ください。

<受講証申込み方法>

- ・各セミナー終了前後に、会場内に掲示される【申込みフォームのQRコード】を読み込んで、1 セミナーごとにお申し込みください。
- ・申請が認められるのは【各セミナーの終了 20 分前～終了後 20 分以内】です。
- ・上記時間外の申請は原則として認められませんのでご了承ください。
- ・受講証は、後日郵送でお届けいたします。

※上記の方法でお申込みできない場合は、メールに受講証申込みの旨と氏名・希望プログラムを記載の上できるだけ当日中に学会事務局 tougai@shunkosha.com へお申し込みください。

<教育セミナー対象プログラム>

- 1 : 特別講演 「人類進化における頭蓋顎顔面形態の変遷」 (第 1 日目、第 1 会場)
- 2 : 招待講演 1-1 「Craniosynostosis」 (第 1 日目、第 1 会場)
- 3 : 招待講演 1-2 「Syndromic Craniosynostosis」 (第 1 日目、第 1 会場)
- 4 : 招待講演 2 「3D imaging, surgical simulation and 3D printing
in craniomaxillofacial surgery」 (第 2 日目、第 1 会場)
- 5 : 教育講演 「顎骨再建と歯科インプラント治療」 (第 2 日目、第 1 会場)
- 6 : シンポジウム 1 「Philosophy of rhinoplasty」 (第 1 日目、第 1 会場)
- 7 : シンポジウム 2 「耳介形成の哲学」 (第 1 日目、第 1 会場)
- 8 : シンポジウム 3 「眼窩ブローアウト骨折治療の哲学」 (第 1 日目、第 2 会場)
- 9 : シンポジウム 4 「Philosophy of maxillary reconstruction」 (第 1 日目、第 2 会場)
- 10 : シンポジウム 5 「口唇口蓋裂手術の philosophy を作ろう」 (第 2 日目、第 1 会場)
- 11 : シンポジウム 6 「Philosophy of Dental Occlusion Management
in Cranio-Maxillofacial Surgery」 (第 2 日目、第 1 会場)
- 12 : シンポジウム 7 「Philosophy of surgical simulation in face」 (第 2 日目、第 2 会場)
- 13 : シンポジウム 8 「Philosophy of Dual Innervation in Muscle Transfers for Facial Reanimation
—神経二重 (複数) 支配を用いた遊離筋移植術による顔面神経麻痺動的再建—」 (第 2 日目、第 2 会場)
- 14 : パネルディスカッション 1 「下顎骨放射線骨髄炎の治療」 (第 2 日目、第 1 会場)
- 15 : パネルディスカッション 2 「先天性眼瞼下垂に対する吊り上げ術」 (第 2 日目、第 2 会場)